

県内経済とくらしむき

長崎県県民生活環境部統計課

【推計人口】6月

令和8年6月1日の推計人口	1,222,582 人
世帯数	558,075 世帯
(参考)	
R2.10.1 現在国勢調査総人口	1,312,317 人
世帯数	558,230 世帯

1. 推計人口

令和8年6月1日現在の推計人口は1,222,582人で、前月(1,223,795人)に比べ△1,213人となった。

市部では、13市全てで減少した。

郡部では、佐々町(10)で増加し、7町で減少した。

自然動態は、出生数548人、死亡数1,406人で△858人、社会動態は、転入者数2,621人(県内転入を含む)、転出者2,976人(県内転出を含む)で、△355人となった。

2. 世帯数

令和8年6月1日現在の世帯数は、558,075世帯で前月(558,235)に比べ△160世帯となった。

(注) 異動人口推計=R2国勢調査確定数+住民基本台帳(転入、転出、出生、死亡)

【賃金・労働時間・雇用(30人以上)】4月

1人当たり現金給与総額	286,956 円
対前月比	4.2 %減少
対前年同月比	6.9 %増加

1. 賃金

4月の常用労働者1人当たりの賃金をみると、現金給与総額は286,956円で前月に比べ4.2%減少し、前年同月に比べ6.9%増加した。

現金給与総額を定期給与(きまって支給する給与)と特別給与(特別に支払われた給与)に分けると、定期給与は276,411円で、前月に比べ0.9%減少し、前年同月に比べ4.5%増加した。

特別給与は10,545円で、前年同月に比べ、6,569円増加した。

2. 労働時間

4月の常用労働者1人当たりの労働時間をみると、総実労働時間は148.6時間で、前月に比べ3.4%増加し、前年同月に比べ0.3%減少した。

総実労働時間を所定内と所定外に分けると、所定内労働時間は138.2時間で前月に比べ4.0%増加し、前年同月に比べ0.5%減少した。

所定外労働時間は10.4時間で、前月に比べ4.6%減少し、前年同月に比べ2.0%増加した。

3. 雇用

4月の常用労働者数は208,432人で、前月に比べ2.7%減少し、前年同月に比べ5.7%減少した。

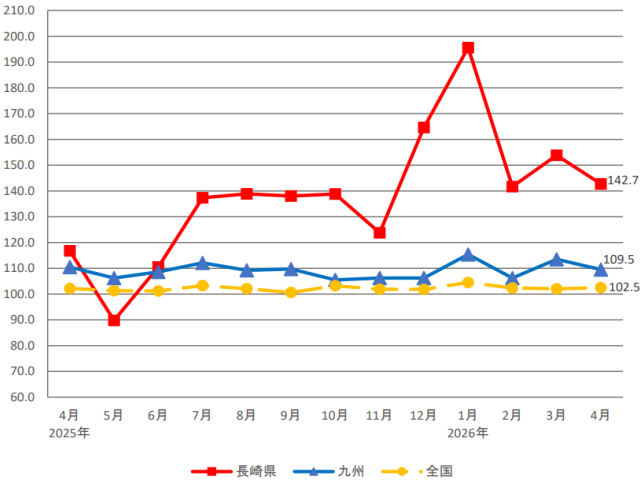
【鉦工業生産指数】4月

令和8年4月の鉦工業生産指数

(2020年=100)

区分	季節調整済指数	前月比(%)	原指数	
				前月同月比(%)
長 崎 県	142.7	△ 7.2	137.9	22.1
九 州	109.5	△ 3.5	106.7	△ 0.9
全 国	102.5	0.5	101.8	2.0

鉦工業生産指数の推移（季節調整済指数）



2026年4月の鉦工業生産指数は、季節調整済指数が142.7で対前月比は7.2%の低下、原指数は137.9で対前年同月比は22.1%の上昇となった。

業種別にみると、情報通信機械工業、電気機械工業、化学工業など5業種が上昇し、鉦業、金属製品工業、はん用・生産用機械工業など8業種が低下した。

○主な上昇業種

業 種	前月比(%)	上昇に寄与した主な品目
情報通信機械工業	120.1	-
電気機械工業	21.6	交流発電機
化学工業	13.4	-

○主な低下業種

	前月比(%)	低下に寄与した主な品目
鉦業	△ 55.4	-
金属製品工業	△ 38.6	-
はん用・生産用機械工業	△ 34.7	ボイラー

上昇業種、低下業種は全業種13業種から選定している。
寄与した品目については、主要業種7業種のみ掲載している。
(注) 前月比は季節調整済指数の対前月増減率のことである。

【長崎市消費者物価指数】5月

総合指数 (R2=100)	113.6
対 前 月 比	0.7 % 上昇
対 前 年 同 月 比	1.3 % 上昇

長崎市の消費者物価総合指数は、2020年（令和2年）を100として、113.6で前月比0.7%の上昇であった。

主な上昇要因は「食料」の1.1%、「光熱・水道」の4.0%上昇であり、主な下落要因は「家事・家事用具」の0.7%、「保健医療」の0.3%下落であった。

前年同月比は、1月は1.6%、2月は1.1%、3月は1.3%、4月は1.0%の上昇と推移した後、5月は1.3%の上昇であった。

また、生鮮食品を除く総合指数は113.0と前月から0.5%上昇し、前年同月比は1.4%の上昇であった。

(前月との比較)

上昇した費目		
食 料		1.1 %
光 熱 ・ 水 道		4.0 %
教 養 娯 楽		0.5 %
諸 雑 費		0.3 %
交 通 ・ 通 信		0.1 %
同水準の費目		
住 居		±0.0 %
下落した費目		
被 服 及 び 履 物		△ 0.1 %
教 育		△ 0.5 %
保 健 医 療		△ 0.3 %
家 具 ・ 家 事 用 品		△ 0.7 %

※上記は、物価の寄与度が高い品目より順に上から記載している。

【家計（長崎市・勤労者世帯）】5月

消費支出（一世帯当たり）	410,883 円
前月比	77,817円増加（23.4%）

令和8年5月の長崎市・勤労者世帯（農林漁家世帯を含む）の消費支出は410,883円で、前月比23.4%の増加、前年同月比は45.5%の増加であった。

平均消費性向（可処分所得に占める消費支出の割合）は121.3%であった。

（注）”長崎市の勤労者世帯の家計の平均”と考えず参考値として利用ください。